



令和元年11月11日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

**豊川市農業経営士会**  
豊川市への農業振興に関する提言書の提出

豊川市農業経営士会会長が竹本市長へ豊川市への農業振興に関する提言書を提出されることになりましたのでお知らせします。

記

- 1 日 時 令和元年11月15日(金曜日) 午後4時30分から
- 2 会 場 魚喜久 菊の間(うおきく、豊川市小坂井町門並33-1)
- 3 代表者 豊川市農業経営士会 会長 金田 安博
- 4 その他 農業関係団体合同研修会の前段で、豊川市への農業振興に関する提言書を竹本市長へ提出します。  
農業関係団体合同研修会については、別紙の参考資料をご覧ください。

【お問い合わせ先】

豊川市役所 産業環境部 農務課 農政係 山本、佐々木  
TEL 0533-89-2138 Eメール [nomu@city.toyokawa.lg.jp](mailto:nomu@city.toyokawa.lg.jp)

## 豊川市農業関係団体合同研修会 参考資料

- 1 目的  
豊川市の農業を担う各農業者団体の会員が一堂に会し、地域のリーダーとしての指導的役割を発揮するため、情報を幅広く収集する機会として、下記のとおり研修会を開催いたします。
- 2 日程  
令和元年11月15日（金）  
講演会受付 : 午後4時00分～午後4時30分～  
(提言書の提出: 午後4時30分～)  
講演会 : 提言書の提出が終わり次第～午後5時45分
- 3 場所  
魚喜久（うおきく、豊川市小坂井町門並33-1）
- 4 講演内容  
講師 ヤンマーアグリジャパン（株）別府 氏  
「スマート農業」
- 5 参集者  
豊川市農業経営士会  
農村生活アドバイザー協会東三河支部豊川ブロック  
豊川市青年農業士会  
(会員の総人数 計77名)
- 6 主催者  
豊川市農業経営士会  
農村生活アドバイザー協会東三河支部豊川ブロック  
豊川市青年農業士会

(1)「農業経営士」とは

地域農業のリーダーとして活躍している農業経営者です。昭和46年度の認定事業創設以来、本年度を含めた認定者累計数は2,089名となります。昭和49年11月に「愛知県農業経営士協会」を結成し、研修や情報交換などを行っています。

豊川市会員 44名

(2)「青年農業士」とは

将来にわたり地域農業の推進役となることを期待される若手農業者です。昭和51年度の認定事業創設以来、本年度を含めた認定者累計数は、406名となります。40歳に達した当該年度を過ぎた場合、「青年農業士」の称号は消滅します。昭和53年6月に「愛知県青年農業士連絡協議会」を結成し、部門別研究会や先進事例調査研究等の実施や農業経営士との共同活動等を行っています。

豊川市会員 7名

(3)「農村生活アドバイザー」とは

農業経営者のパートナーとして、農業経営に参画するとともに、積極的に地域の活性化に貢献している女性農業者です。平成7年度の認定事業創設以来、本年度を含めた認定者累計数は778名となります。平成10年3月に「愛知県農村生活アドバイザー協会」を結成し、情報交換や資質向上研修等を行っています。

豊川市会員 26名

◎ いずれも市町村長が推薦し、愛知県知事が認定します。

◎ 農業経営士と青年農業士は、豊川市で事務局を設置し、豊川市農業経営士連絡協議会、豊川市青年農業士会としても活動しています。

農業経営士は、豊川市の農業発展のため、新規就農者の受け入れや技術の継承による将来の地域農業を担う中核的農業経営の担い手の育成支援するなど、地域リーダーとしての指導的役割を果たすとともに、農業経営・技術及び地域農業振興に関する情報交換を通じて農業の発展を図っています。

◎ 農村生活アドバイザーは、愛知県東三河支部（豊橋市・蒲郡市・豊川市で構成）として愛知県が事務局を設置し、東三河地区で一体的に活動しています。その中の豊川ブロックとしては、毎月定例会を行うなど情報収集を行い自己研鑽に励んでいます。